



# 震災からの復旧を終え… 「海に見える丘」と「エノキの丘」が再オープン!

国営ひたち海浜公園では、東日本大震災の影響により長らくご利用いただけなかった「海に見える丘」が11月20日（火）に復旧を終え、同じく復旧作業中の「エノキの丘」も12月7日（金）（※1天候により工期延長の可能性あり）に再オープンすることとなりました。これで震災の影響による立ち入り禁止箇所がなくなり、園内の全エリアをご利用いただけます。（※2「陶芸棟の登り窯」と「泉の広場フラワーガーデン近くのモニュメント」は未復旧）

小高い「エノキの丘」からは、当公園の紅葉スポットである南口エリアの景色を眺める事ができます。そこから「海に見える丘」までの道は、紅葉と海浜部特有の自然を楽しむこの時期おすすめの散策コースです。「海に見える丘」まで登ると、眼下には太平洋に面して広がる阿字ヶ浦が一望できます。

冷たく澄んだ空気の中、<sup>らゆちみじ</sup>冬紅葉や海を眺めながら散策のひとつときをお楽しみください。



復旧作業を終えた「海に見える丘」 2012年11月25日撮影

## お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報宣伝チーム 青木・服部・和光

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

# 東日本大震災による被害からの復旧状況

東日本大震災の影響により、当公園も休園を余儀なくされましたが、H23年4月9日から西口エリアの一部を開園、同4月19日からは通常通り開園をすることができました。園内の他箇所に比べて「海見える丘」と「エノキの丘」の被害は比較的大きなものであったため、修復に時間を要しました。

## 海見える丘

階段が崩れ、展望部の端に大きな亀裂が入り段差ができました。



展望部の段差は修復され、震災前と同様、目前に広がる太平洋をお楽しみいただけます。



## エノキの丘

アスファルトに亀裂が入り、展望部の一部が崩れました。



アスファルトを修復し、再び南口エリアを一望できるようになりました。



※陶芸棟の登り窯とモニュメントの一部は現在も未復旧となります。

## 南口～砂丘エリアを散策コース

南口エリアは、当公園では数少ない紅葉楽しめるスポットです。南口エリアから砂丘エリアに向けて木立の美しい通りを散策していくと、目前に海が広がる眺望スポットに到着します。



**メタセコイヤの並木道**  
メタセコイヤの紅葉が見頃です。



**紅葉スポット**  
数は少ないですがイロハモミジなどの広葉樹が紅葉しています。



**砂と海の林**  
「海見える丘」や「砂と海の広場」からは太平洋が眺められます。

